広小路界隈創造プラン

平成 26 年 3 月

いいやま広小路会議

目　次

はじめに

1　商店街創造支援地区の概要・・・・・・・・・・・・・・・・2

2　商店街創造支援地区の現状と課題・・・・・・・・・・・・・4

3　商店街創造支援地区の特色と役割・・・・・・・・・・・・・5

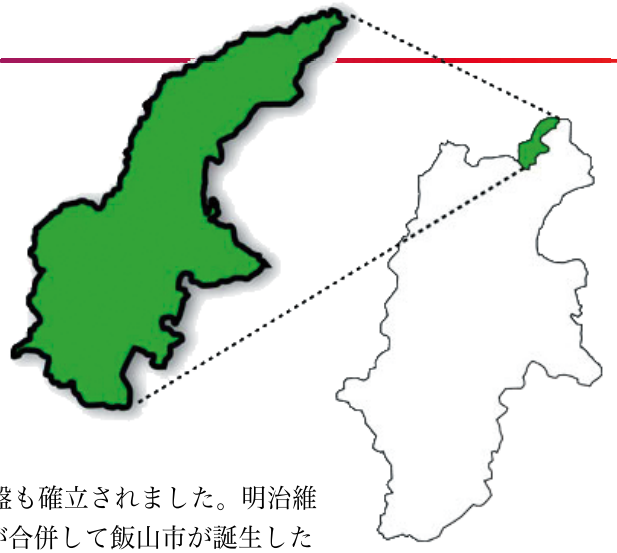
4　商店街創造支援地区の将来構想・・・・・・・・・・・・・・6

5　将来構想を実現するための戦略・・・・・・・・・・・・・・8

6　将来構想の実現に向けた具体的施策とその実施団体・・・・10

7　参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

はじめに



【位置・地形】

飯山市は、長野県内で最も低い千曲川沖積地に広がる飯山盆地を中心に、西に関田山脈・東に三国山脈が走る南北に長い地形をもっており、南西部には斑尾高原、北西部には鍋倉山、東部には北竜湖など多くの自然資源に恵まれた地です。

【歴　　史】

古くから山国信州と日本海を結ぶ交通の要所として栄え、塩、魚などの海産物の集散地、また大和朝廷時代の越後・出羽開拓における重要な駅路としての役割を担ってきました。戦国時代においては、上杉謙信の川中島出陣の際の前線基地として戦略的にも重要な地となり、千曲川左岸に飯山城が築かれました。飯山の都市形成はこの飯山城を中心になされ、幾度かの城主の変転を重ねる中で、しだいに城下町としての機能を整えてきました。

江戸時代の初期から中期にかけては、千曲川を利用した舟運と越後に通じる街道を使った物流機能が発達し、農業の基盤も確立されました。明治維新後の廃藩置県により飯山県となった後長野県に編入されま、昭和 29 年 8 月の町村合併促進法の施行により、1 町 6 村が合併して飯山市が誕生した後 2 村を編入し現在の姿に至っています。

【産　　業】

○農　業

かつて飯山市の耕地の多くは水田単作地帯でしたが、生産調整を契機として栽培面積が減少し、米への依存度は低下しつつあります。変わって伸びたのは花と野菜で、生産額も米に次いで多く、年々伸びています。特にアスパラガスは日本有数の生産地です。しかし特別豪雪地帯の制約もあり、冬期は営農が不可能になります。農家の冬期対策として取り入れられたきのこ栽培は、種類もえのきだけ・本しめじ・なめこと多種に及び、粗生産額は８０億円を超え、市の農業に占める比重は大変大きなものです。

○商　業

飯山市の商店街はＪＲ飯山駅前通りから中央通り線沿いに、上町・本町・仲町通りとＪＲ戸狩温泉駅周辺が商店街として形成されています。

また、大規模小売店舗も徐々に増加。南部の静間バイパスへの商業集積が進み、中心市街地の空洞化が懸念されています。

○工　業

飯山市では若者の定住や働く場の確保のため、工業団地の造成、工場等誘致条例の制定など企業誘致を積極的に進めています。

また、仏壇、和紙、スキー工業は伝統ある地域の産業であり、飯山市を特徴づける産業でもあります。

○観　光

飯山市の観光は、雪を資源として利用したスキー場開発と、農家の副業としての民宿から始まりました。市内各所にスキー場が開発され、スキー観光は順調に推移してきましたが、バブル崩壊後は長引く不況、過当競争により厳しい時代を迎えています。

その一方で、全国でも先駆けてグリーンツーズムに着手。拠点施設「森の家」を中心に自然体験教室・農村体験を推進。豊かな自然や寺町などの観光資源を生かし、グリーン期の観光客の入り込みは増加しています。

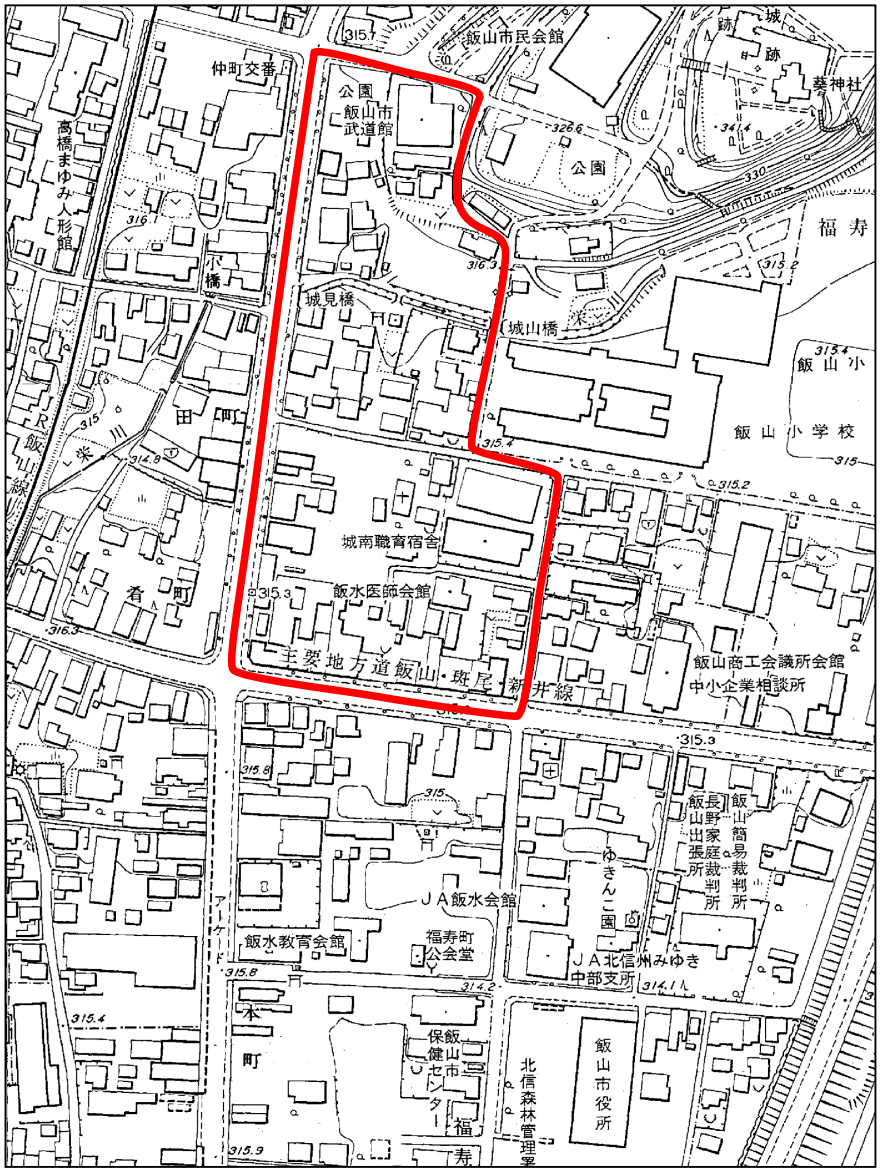
1　商店街創造支援地区の概要

（1）地域の特色を活かした商店街創造支援地区の概要

対象地区である広小路界隈は、飯山城址の南側に位置し、古くから広小路と言われる地区にあたり、飯山市の中心商店街である仲町商店街や肴町商店街の一部、福寿町の商店街の一部も含むエリアとなります。

ＪＲ飯山駅からつながる上町商店街、本町商店街に続く商店街であり飯山城址にも近く、老舗の酒造会社や洋菓子店、土蔵や教会などもあり、市街地中心部における地域資源が豊富にある地域と言えます。

また集客力のある高橋まゆみ人形館にも近く、回遊性を実現させることで、観光客を対象とした商業的な魅力も潜在する地域ともいえます。



仲町通り概要

【道　　路】 市道 W = 16m

（車道）W=10m コンクリート舗装、無散水消雪

（歩道）W=3 m 両歩道、陶板タイル張（オレンジ色）、無散水消雪

【道路付属施設】

■電柱・街灯：道路両側に電柱（コンクリート製）があり、洋風街路灯（水色）に特徴があるが木製行灯があるなど統一感に欠ける

■歩行者保護施設：バス停、ベンチはあるがデザイン的に不揃いである。交差点付近に鋼製車止めキングポスト（緑色）がある

公共誘導標識 観光案内板・サイン（こげ茶色）がデザイン的に統一されている

■その他：緑空間 街路樹 トウカエデ公園など 城趾以外には特にない

【建物外観】

■土地利用：商業・業務施設が多いが住宅も混在している。本町通りと違いアーケードはない。

■屋根・外壁：金属板葺き・サイディング、陸屋根・軽量コンクリート版やタイル貼りなどが多く、伝統材料が少ないため統一感がない

■付属施設：店舗看板の色や形が不統一であるほか、車庫や物置が見られる

■塀・生垣：特にない

【その他】

平成 10 年頃整備し『オトギの通り』と称されてきた。

坂上へ
飯山花木センター
サンフラワー
ビルA／K 邸
㈱宮本園
ポーツ金森
カフェ
エルク
京香屋
山本金物店
関スタジオ
野田農ビル
のだじゅう
田中屋酒販店
大原時計店
ハイスリー
ヒラノ
cafe
HIRANO
ジュエリー
川口
鶏肉店
食堂
まるや
整骨院
みやき野
中央ジョングコア
飯山復活教会
城址公園へ
飯山小へ
キムラーナベール
ときわや履物店
赤のれん
洋品店
H 邸／
K 邸
I 邸
㈲杉山林業
軌道部
関洋服店
ヘアーサロン
むらまつ
食堂なかまち／恋布庵
／エンジェル
飯山警察署
仲町交番
清水医院
フルーツ
やまむら
森電器商会
Y 邸
キーストア
こくぶや
ネクタイ美容室
スナック
ヒロサワヤ
美容室
中央橋へ
JR飯山駅
飯山城址
飯山小学校
広小路界隈
市営飯山シャンツェ駅
飯山市役所
飯山市総合学習センター
飯山郵便局
JR飯山駅
新幹線飯山駅
城南中学校
千曲川

２　商店街創造支援地区の現状と課題

（１）人口の減少と少子高齢化

市内の人口減少には歯止めがかからず、平成１４年度末の長野県毎月人口異動調査人口が２５，５８５人であったのに対して、平成２３年度末には２２，８７９人となり、少子高齢化、集落機能の維持が大きな問題となっています。

また飯山市の工業については、平成７年まで従業者数が２，５００人程度を維持してきましたが、その後伸び悩みが続いており、出荷額も平成７年に７００億円を超えていましたが、近年においては４００億円前後となっています。商業については、商店数・従業者数ともに減少傾向が続いていており、中心商店街においても後継者不足により同様の傾向が見られます。

観光客数については、平成１８年は昭和６１年に比べて１．５倍の１５０万人と大きく増加しています。

（２）従来型商店街活動の疲弊

そのような現状のなか、対象地区である広小路界隈の商店街でも、商店主の高齢化、車社会による郊外型店舗の進出、インターネットや通信販売による買物の増加などの影響もあり商店数が減少しています。商店数の減少に伴い商店街活動の停滞も招いており、各店舗では活発に活動し集客が向上している事例も見られますが、商店街としての活動は行われいない状況にあります。

また商店主の高齢化や商店数の減少により、従来型の大規模イベントに頼る商店街活動は、苦労の割に効果が一活性となるため敬遠される傾向にあり、市が全面協力を行うようなイベントには積極的な参加が見られますが、対象地区商店街独自のイベント等は行われていない状況にあります。

（３）「おとぎの国」から脱却、周辺と調和する街並み景観

対象地域にある仲町商店街では、商店街のイメージを「おとぎの国」とし、平成１０年頃から「おとぎ通り」をコンセプトに整備などを行ってきました。しかし当該地域は飯山城址に一番近い商店街であることや､市の中心商店街である近隣の本町商店街が「和」のイメージでアーケードを整備していること、同じく近隣の愛宕町商店街（通称：仏壇通り）が雁木（がんぎ）通りで集客を図っているなど、周りの雰囲気から少々かけ離れたイメージとなっています。

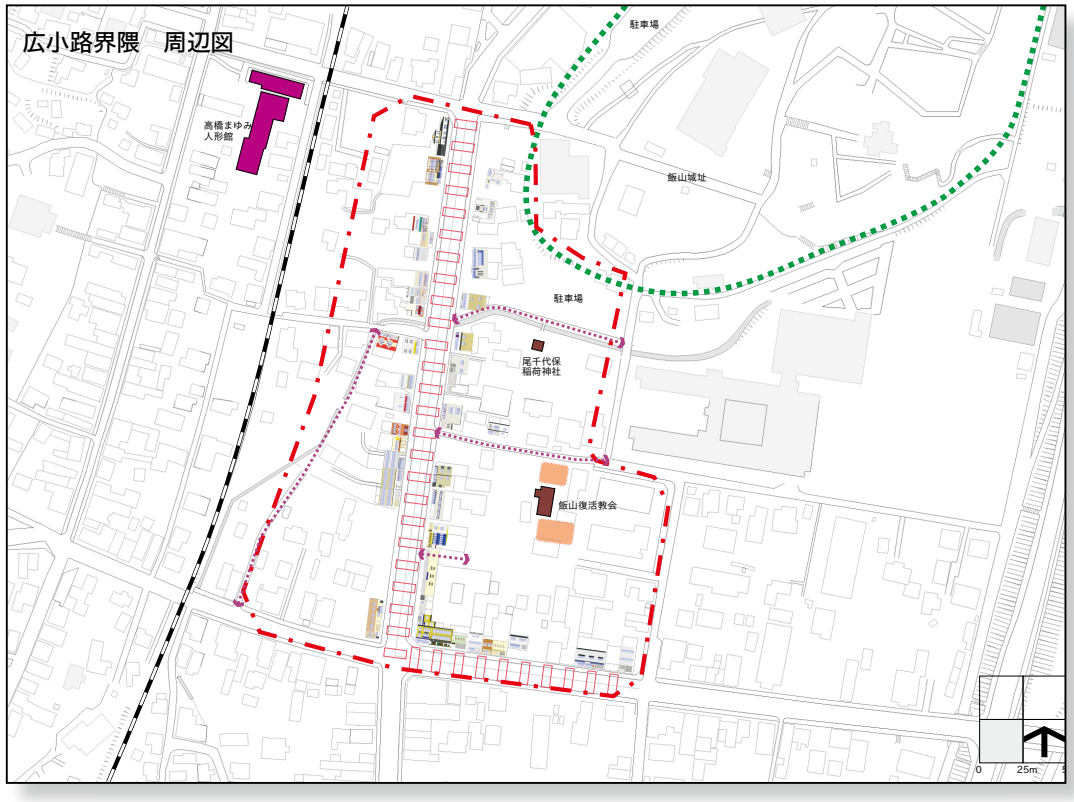
そこで周辺環境と調和する街の方向性が模索されていますが、道路拡幅整備により近代的な建物の街並みとなっている現状であり、どのように周辺と調和する街並景観とするかが課題と言えます。

3　商店街創造支援地区の特色と役割

広小路界隈は、仲町商店街、肴町商店街の一部、福寿町商店街の一部を含む地域で、食堂、惣菜店、洋菓子店、フラワーショップ、八百屋、電気屋、写真店、酒造店、履物店などが集積する地域住民の身近な商店街として発展してきました。

近年の人口減少や商品販売形態の変化により廃業する店舗も増えていますが、併用住宅の店舗が多いため、廃業後は住宅として使用されている場合が多く空き店舗は少ない状態です。また新たな戦略を持って商店街に出店する店舗も数店あり、今なお周辺住民にとっては、生活の必需品を購入できる重要な商店街となっています。

北陸新幹線（長野経由）飯山駅開業を平成２７年春に控え、飯山市街地への観光客も増加することが考えられます。新幹線飯山駅から広小路界隈へは約２ｋｍの道のりであり、観光客が徒歩で移動するのは難しいものの、周辺には築城４５０周年を迎える飯山城址や集客力のある「高橋まゆみ人形館」など魅力的な観光ポイントも存在しています。また昭和初期に建築された歴史ある教会が存在するなど、次の点を考慮しながら地域の魅力を再発見して観光に活かすことで、飯山まちづくりデザイン会議で提唱された「回遊性のあるまちづくり」を実現させるための起点となる地域ともいえます。



（１）地域資源として復活教会等の活用
- 歴史的価値のある教会建物
- 関係者の復活を願う関係者の再生活動
  （教会の改修、オープンガーデン、果樹園）

（２）個々に光る商店の活躍
- 郊外型店舗にない逸品が揃う商店
- 空き店舗がほとんどない。

（３）飯山城、寺町、人形館を結ぶ回遊性
- 人気のある高橋まゆみ人形館、観光客の増
- 飯山城の再整備
- 新幹線の開通とまちの観光的な回遊

4　商店街創造支援地区の将来構想

商店街創造支援地区は前述したとおり、飯山市が目指す「回遊性のまち」の魅力と特徴を持ち、まち歩きの拠点の１つとなる要素も併せ持ちます。そこで、このエリアの商店主、住民、商工会議所を中心にしたワークグループ「広小路会議」を立ち上げ、支援地区の将来について話し合いを重ねてきました。

まちづくりのテーマ

歴史ロマンを感じ、新たなコミュニティを育む広小路界隈

（１）歴史ロマンと手作りのもてなしを感じる景観への取り組み

飯山城の膝元にあるまちでありながら、仲町通りなどは、近代的な建物が並ぶ街並みである。歴史を感じる街並みづくりを目指したいが、見せかけの歴史だけでは来街者につまらないものとして飽きられてしまう。そこで、街並みの改修を「あいさつ」「迎客」「集客」に視点を置き、来街者をもてなすための装置をつくります。またこの装置のデザインには「歴史ロマン」をキーワードに個々の個性を演出するデザインとします。

（２）地域コミュニティのニーズ・参画する場と活性化への連携

少子高齢化社会を迎え、新たな地域コミュニティのニーズが高まっています。高齢者の居場所、子育て支援、自己表現の場、プチ起業、人とのふれあいなど、全国の商店街の中ではこのことに気が付き、コミュニティビジネスに取り掛かっている地域も見い受けられます。

もともと商店街には、物販機能だけでなく、祭りなどの催事や人々の情報交換の場などコミュニティ機能が備わってきました。広小路界隈の中には、かつてコミュニティの拠点であった教会が存在することから、ここを地域コミュニティのひとつの拠点として位置付け、活性化へ連携を図っていきます。

（3）歩いて楽しめる通りから界隈への展開

これまでの商店街は、通りを中心とした線的な活動であったため、商店が減少するとともに活動に行き詰まるようになってきました。今後は広小路界隈を俯瞰的にみて、周囲の飯山城址や人形館、教会や小路に目を向け、それぞれの拠点を活かすことで、来街者が歩いて楽しめる界隈としてのまちづくりを目指します。

（4）個店の技・文化・逸品の発掘と情報発信

広小路界隈の個店には、人気のある酒造所やケーキ屋、鶏肉店がつくるコロッケ、芸術的作品がある写真館、地域の花づくりに貢献している花屋など、郊外の大型店舗にはない技や文化、逸品を持つ個店が点在している。しかしながら、これら技や文化、逸品は、その良さを必ずしも広く市民に伝わっているとは言えない。インターネットを通した新しい情報発信を有効に活用するとともに、地域コミュニティを活用した口コミなどのアナログ的な情報発信などにより、モノだけでないコトのある広小路界隈へ市民を誘う。

5　将来構想を実現するための戦略

［メニュー１］　歴史ロマンを感じる街路灯の改修

・飯山城や人形館、寺町などとの街並み景観の連携を考えた街路灯を改修
・照明支柱の塗り替え、照明器具の取り換え（温かみを演出、LED 化）

［メニュー２］　商店街のトータルコーディネイト

・商店街全体のデザイン、お店のコーディネイトの計画づくり
・入りやすい・売れる店づくりを商店街全体で取り組む

［メニュー３］　店先のおもてなし改修

・お店の特徴を活かし、歴史ロマンの雰囲気をつくる街並みの改修
　あいさつの装置（植物、花鉢など）
　迎客の装置（のれん、ベンチ、テーブル、いす、パラソル、照明、行灯など）
　集客の装置（看板、手書きメニュー、商品サンプル、商品など）

［メニュー４］　いいやまの四季を感じる花と緑

・枯れたり、テーマに合わない街路樹を見直し検討
・いいやまの四季を感じる街路樹や花壇の設置（地元管理）

［メニュー５］　特徴あるお店のＰＲ

・郊外店にない特徴ある広小路界隈のお店を積極的にＰＲ
・基本ＰＲ（パンフレット、ＨＰ、手書きメニュー）
・口コミ作戦（お店巡りツアー、お店文化講座、その他）

［メニュー６］　教会を活用したコミュニティ拠点づくり

○多様な利用者を想定したコミュニティ拠点として教会を利用
・高齢者が気軽に集まれる場所と理由づくり、ゆるやかな趣味の集まり、
　気軽な交流を求める子育て世代、プチ起業を目指す高齢者や主婦、まちなか交流を求める障害者
○コミュニティ拠点を商店街が支援するとともに、各店舗の集客につなげる
・飲食等の出前（メニューづくり）、教室や講座の講師、教会イベントなどの支援
・果樹園からの商品開発

［メニュー７］　仲町・人形館・寺町の回遊社会実験

・路上駐車、駐車場案内、人形館駐車場の設置
・ツアーガイド（商店街、教会、稲荷、人形館等めぐり）
・ボランティアとの連携（ツアー、イベント企画）

6　将来構想の実現に向けた具体的施策とその実施団体

前述の取り組みメニューは、広小路会議の意見からまとめたものである。実施企画は、このメニューを整理し、直ぐに始められそうなコトとしてまとめる。実施企画のポイントとしては、「商店街以外の人を巻き込む」、「面白く考える」、「やってみる」ことである。

企画①　広小路界隈のコミュニティと芸術の拠点再生

【目　　的】

これまで地域コミュニティの役割をしていた商店街の機能を、広小路界隈にある飯山復活教会を利用して新しいコミュニティの拠点づくりを行う。教会を中心とした商店街と市民が連携し、教会での市民活動を展開するとともに、芸術家が参画する「礼拝堂再生」活動を取り入れ、インパクトのある話題とともに商店街の活用・回遊を促す。

【内　　容】

①市民ボランティアとの花づくり

・市民ボランティアを募り商店街の花壇づくりや教会の庭（果樹園）づくりを行う
・教会の庭はオープンガーデンやオープンカフェとして活用
　※ボランティアには商店街のクーポン券などを配布、情報発信（口コミ）などを期待

②教会を利用した市民の集まりづくり

・教室や講座、ミニコンサートなどのイベント、ゆるやかな趣味の集まりなどの場所提供
・高齢者が気軽に集まれる場所づくり、気軽な交流を求める子育て世代の集まり
・チャペルパーティの場所提供（商店街から料理や菓子、飲み物などの出前）

③芸術家による「礼拝堂再生」活動を通した拠点（話題）づくり

・「礼拝堂再生」に関心と実績のある芸術家と地域が連携した活動の始動

（対話、ワークショップ、計画、一部アートとしての改修）
・広小路界隈の新たな話題としてマスコミなどを利用した関心づくり

④商店街との連携支援、各店舗の集客展開

・コミュティの拠点への支援体制づくり（出前、共同イベント等）
・商店街のメニュー・クーポンづくり
・商店街からコミュニティ施設へのルート整備

⑤商店街とコミュニティ拠点の情報発信

・商店街とコミュニティ拠点の共同チラシ作成・配布、案内看板（掲示板）設置
・コミュニティ施設を中心にした商店街講座や町巡りなどを通した口コミ情報発信

【備　　考】

・教会については老朽化しているため、キッチンや内装、オープンカフェにも使える庭など必要最小限の整備を行う必要がある。
・コミュニティ拠点としての運営には、教会関係者だけでは手が足りないため、行政や団体の支援、実行予算から管理ボランティア（アルバイト）を設置する必要がある。

【予　　算】

・コミュニティ拠点整備費（キッチン改修、一部内装）
・花づくり活動費（商店街花壇、教会庭、パラソルセット）
・教室や講座、イベント開催費
・事務局運営費
・広告宣伝費

企画２　商店街のこうでね～と（コーディネイト）

【目　　的】

入りやすい店・売れる店づくりを目指して商店街の総合的なコーディネイトを行う計画策定と実践を行う。二つの目的があり、一つ目は商店街の街並みデザイン計画を策定し、街路灯の整備や植栽などの整備や、もてなしを感じる店舗ファサードの改修を促す。二つ目は、空間デザイン、販売員のアクションなどを含む店舗の診断・コーディネイトの提案などにより店づくりにつなげる。

【内　　容】

①商店街デザイン計画の策定

・商店街のデザインコンセプトを設定し、あいさつ、迎客、集客の視点からの街並みデザイン計画策定（各店舗にファサード改修の提案）
・街路灯の改修デザインの検討及び改修
・植栽帯の見直し提案、行政との調整

②店舗コーディネイト

・各店舗の空間デザイン、販売員のアクションなどの診断及びコーディネイト提案
・各店舗の入りやすい店・売れる店づくりの実践
　※ファサードについては、商店街デザイン計画と連携

③各種セミナーの実施

・店づくりの各種セミナーを実施
　※セミナーは業種や内容により幅が広いことから、テーマを限定して実施する。

【予　　算】

・商店街デザイン計画費
・店舗コーディネイト費
・セミナー費　・事務費

参考資料

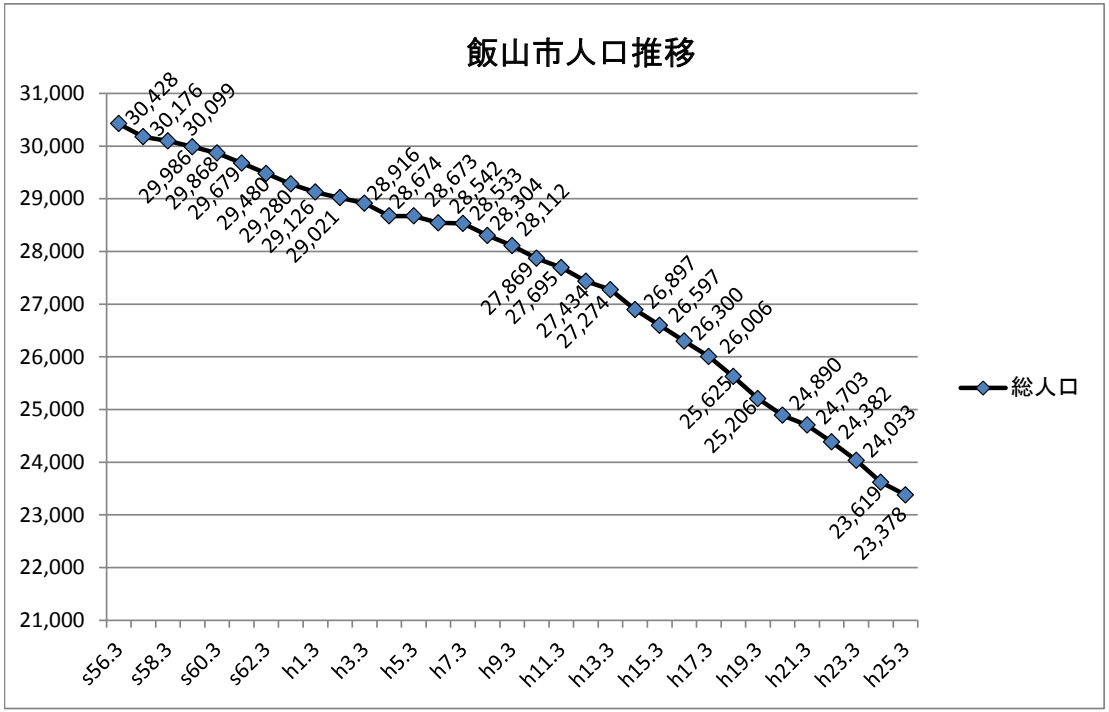
飯山市人口推移

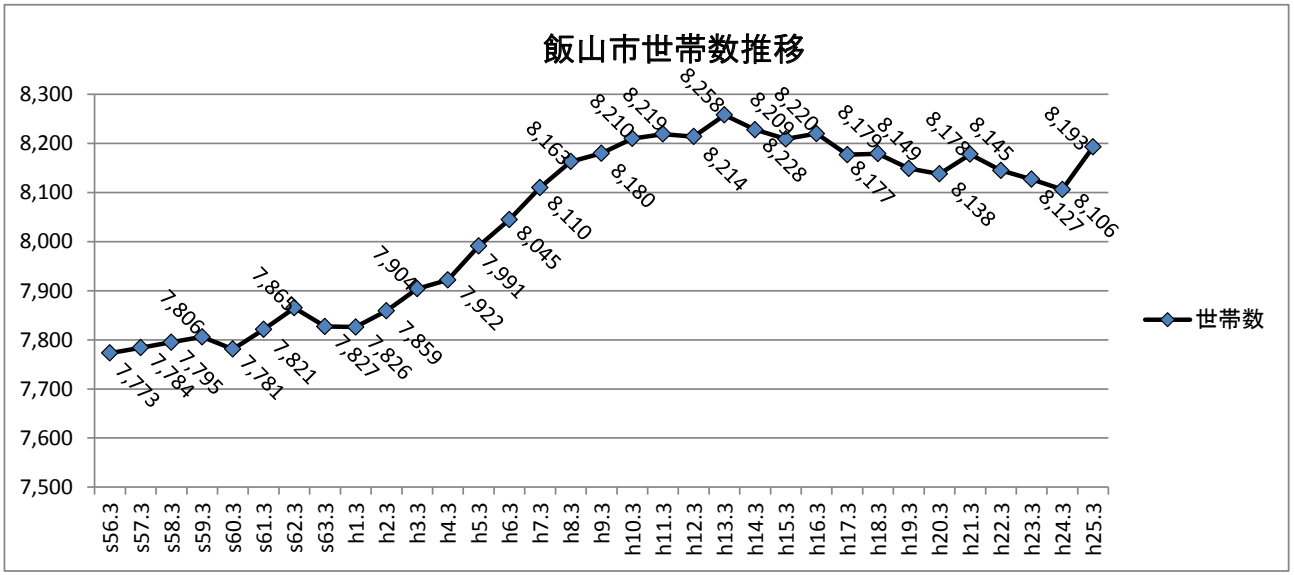
「住民基本台帳」

	s56. 3	s57. 3	s58. 3	s59. 3	s60. 3	s61. 3	s62. 3	s63. 3	h1. 3	h2. 3	h3. 3	h4. 3	h5. 3	h6. 3	h7. 3	h8. 3	h9. 3	h10. 3	h11. 3	h12. 3
世帯数	7, 773	7, 784	7, 795	7, 806	7, 781	7, 821	7, 865	7, 827	7, 826	7, 859	7, 904	7, 922	7, 991	8, 045	8, 110	8, 163	8, 180	8, 210	8, 219	8, 214
飯　山	2, 590	2, 586	2, 600	2, 627	2, 631	2, 623	2, 662	2, 647	2, 637	2, 665	2, 653	2, 657	2, 699	2, 740	2, 813	2, 832	2, 842	2, 829	2, 864	2, 866
秋　津	565	571	571	563	562	564	567	569	570	572	578	579	587	592	589	607	629	644	652	661
木　島	792	809	806	805	814	818	827	835	851	864	874	887	892	908	901	910	914	915	897	882
瑞　穂	724	723	725	726	718	721	722	715	714	713	713	712	708	713	709	709	713	712	711	704
柳　原	421	419	417	418	418	418	412	410	407	412	418	428	428	429	425	424	419	423	422	422
富　倉	171	169	163	160	154	153	150	137	132	129	125	120	117	111	107	109	107	104	102	100
外　様	310	310	310	311	310	309	315	315	314	314	317	314	317	313	316	313	314	319	315	313
常　盤	883	885	889	884	872	924	923	912	919	913	911	916	928	931	927	936	933	946	953	961
太　田	723	727	727	728	724	719	722	728	730	733	780	785	793	794	810	812	811	823	819	826
岡　山	594	585	587	584	578	572	565	559	552	544	535	524	522	514	513	511	498	495	484	479
総人口	30, 428	30, 176	30, 099	29, 986	29, 868	29, 679	29, 480	29, 280	29, 126	29, 021	28, 916	28, 674	28, 673	28, 542	28, 533	28, 304	28, 112	27, 869	27, 695	27, 434
飯　山	9, 212	9, 082	9, 068	9, 045	9, 037	8, 928	8, 898	8, 859	8, 826	8, 762	8, 731	8, 660	8, 697	8, 695	8, 804	8, 707	8, 669	8, 594	8, 593	8, 572
秋　津	2, 348	2, 380	2, 350	2, 310	2, 294	2, 292	2, 264	2, 265	2, 265	2, 279	2, 294	2, 273	2, 269	2, 276	2, 265	2, 312	2, 326	2, 339	2, 370	2, 379
木　島	3, 347	3, 377	3, 371	3, 377	3, 419	3, 438	3, 456	3, 470	3, 484	3, 503	3, 524	3, 530	3, 520	3, 520	3, 479	3, 434	3, 435	3, 402	3, 355	3, 275
瑞　穂	3, 002	2, 949	2, 943	2, 947	2, 938	2, 947	2, 918	2, 870	2, 839	2, 819	2, 768	2, 728	2, 725	2, 731	2, 691	2, 653	2, 619	2, 570	2, 542	2, 499
柳　原	1, 881	1, 861	1, 864	1, 856	1, 818	1, 807	1, 776	1, 762	1, 747	1, 745	1, 739	1, 749	1, 749	1, 723	1, 705	1, 706	1, 683	1, 693	1, 681	1, 686
富　倉	587	567	532	515	497	478	464	437	416	412	397	365	348	314	302	294	274	248	238	223
外　様	1, 295	1, 281	1, 276	1, 273	1, 256	1, 271	1, 246	1, 243	1, 237	1, 236	1, 231	1, 208	1, 204	1, 176	1, 176	1, 153	1, 150	1, 138	1, 120	1, 103
常　盤	3, 747	3, 761	3, 787	3, 790	3, 771	3, 784	3, 756	3, 726	3, 707	3, 689	3, 668	3, 656	3, 667	3, 667	3, 673	3, 641	3, 600	3, 584	3, 563	3, 539
太　田	2, 835	2, 808	2, 813	2, 815	2, 831	2, 782	2, 793	2, 782	2, 770	2, 769	2, 810	2, 785	2, 794	2, 768	2, 801	2, 785	2, 788	2, 791	2, 749	2, 713
岡　山	2, 174	2, 110	2, 095	2, 058	2, 007	1, 952	1, 909	1, 866	1, 835	1, 807	1, 754	1, 720	1, 700	1, 672	1, 637	1, 619	1, 568	1, 510	1, 484	1, 445

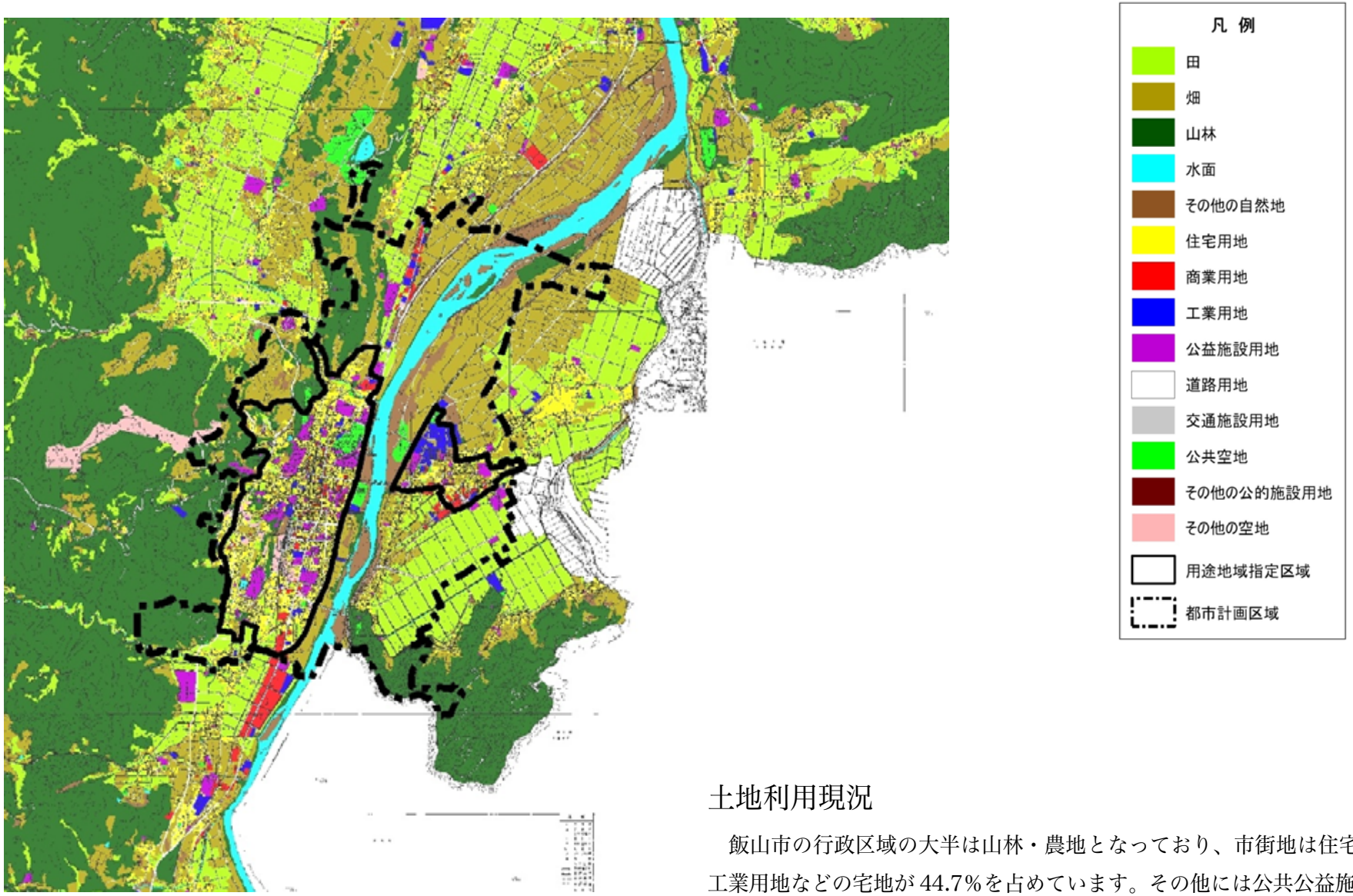
	h13. 3	h14. 3	h15. 3	h16. 3	h17. 3	h18. 3	h19. 3	h20. 3	h21. 3	h22. 3	h23. 3	h24. 3	h25. 3
世帯数	8, 258	8, 228	8, 209	8, 220	8, 177	8, 179	8, 149	8, 138	8, 178	8, 145	8, 127	8, 106	8, 193
飯　山	2, 903	2, 880	2, 840	2, 862	2, 834	2, 840	2, 831	2, 814	2, 826	2, 802	2, 766	2, 775	2, 780
秋　津	676	679	690	690	692	705	713	721	723	730	742	749	767
木　島	893	888	899	899	906	903	906	908	923	935	951	944	987
瑞　穂	700	697	695	692	687	690	686	684	682	677	677	671	683
柳　原	420	418	415	420	418	416	413	414	414	410	412	411	408
富　倉	93	92	92	89	87	87	84	81	79	74	74	72	65
外　様	317	318	314	311	312	309	310	313	319	317	315	309	302
常　盤	959	955	963	959	955	943	931	935	948	942	935	928	944
太　田	823	825	827	826	822	830	830	824	823	818	814	814	816
岡　山	474	476	474	472	464	456	445	444	441	440	441	433	441
総人口	27, 274	26, 897	26, 597	26, 300	26, 006	25, 625	25, 206	24, 890	24, 703	24, 382	24, 033	23, 619	23, 378
飯　山	8, 584	8, 446	8, 297	8, 257	8, 147	8, 072	7, 958	7, 897	7, 839	7, 720	7, 546	7, 490	7, 334
秋　津	2, 404	2, 384	2, 407	2, 384	2, 379	2, 381	2, 381	2, 376	2, 367	2, 385	2, 379	2, 365	2, 382
木　島	3, 282	3, 241	3, 239	3, 191	3, 179	3, 124	3, 100	3, 063	3, 095	3, 076	3, 060	2, 972	3, 004
瑞　穂	2, 431	2, 401	2, 353	2, 291	2, 249	2, 203	2, 149	2, 098	2, 088	2, 052	2, 031	1, 998	1, 970
柳　原	1, 666	1, 636	1, 607	1, 596	1, 573	1, 544	1, 502	1, 493	1, 476	1, 430	1, 414	1, 389	1, 375
富　倉	216	214	210	205	198	189	175	161	157	148	147	136	128
外　様	1, 088	1, 078	1, 076	1, 057	1, 060	1, 055	1, 032	1, 034	1, 022	1, 015	1, 014	987	968
常　盤	3, 529	3, 467	3, 431	3, 401	3, 368	3, 291	3, 230	3, 176	3, 133	3, 076	3, 036	2, 967	2, 946
太　田	2, 660	2, 634	2, 607	2, 566	2, 541	2, 506	2, 452	2, 401	2, 364	2, 342	2, 295	2, 241	2, 225
岡　山	1, 414	1, 396	1, 370	1, 352	1, 312	1, 260	1, 227	1, 191	1, 162	1, 138	1, 111	1, 074	1, 046

飯山市世帯数推移


飯山市人口推移
31,000
30,000
29,000
28,000
27,000
26,000
25,000
24,000
23,000
22,000
21,000
30,428
30,176
30,099
29,986
29,868
29,679
29,480
29,280
29,126
29,021
28,916
28,674
28,673
28,542
28,533
28,304
28,112
27,869
27,695
27,434
27,274
26,897
26,597
26,300
26,006
25,625
25,206
24,890
24,703
24,382
24,033
23,619
23,378
s56.3
s58.3
s60.3
s62.3
h1.3
h3.3
h5.3
h7.3
h9.3
h11.3
h13.3
h15.3
h17.3
h19.3
h21.3
h23.3
h25.3
総人口


飯山市世帯数推移
8,300
8,200
8,100
8,000
7,900
7,800
7,700
7,600
7,500
7,773
7,784
7,795
7,781
7,806
7,821
7,827
7,826
7,859
7,865
7,904
7,922
7,991
8,045
8,110
8,163
8,180
8,210
8,219
8,214
8,258
8,228
8,209
8,220
8,178
8,177
8,149
8,138
8,178
8,145
8,127
8,106
8,193
s56.3
s57.3
s58.3
s59.3
s60.3
s61.3
s62.3
s63.3
h1.3
h2.3
h3.3
h4.3
h5.3
h6.3
h7.3
h8.3
h9.3
h10.3
h11.3
h12.3
h13.3
h14.3
h15.3
h16.3
h17.3
h18.3
h19.3
h20.3
h21.3
h22.3
h23.3
h24.3
h25.3
世帯数

土地利用現況図



土地利用現況

飯山市の行政区域の大半は山林・農地となっており、市街地は住宅・商業・工業用地などの宅地が44.7%を占めています。その他には公共公益施設用地が12%と比較的多い状況にあります。

建物用途別現況

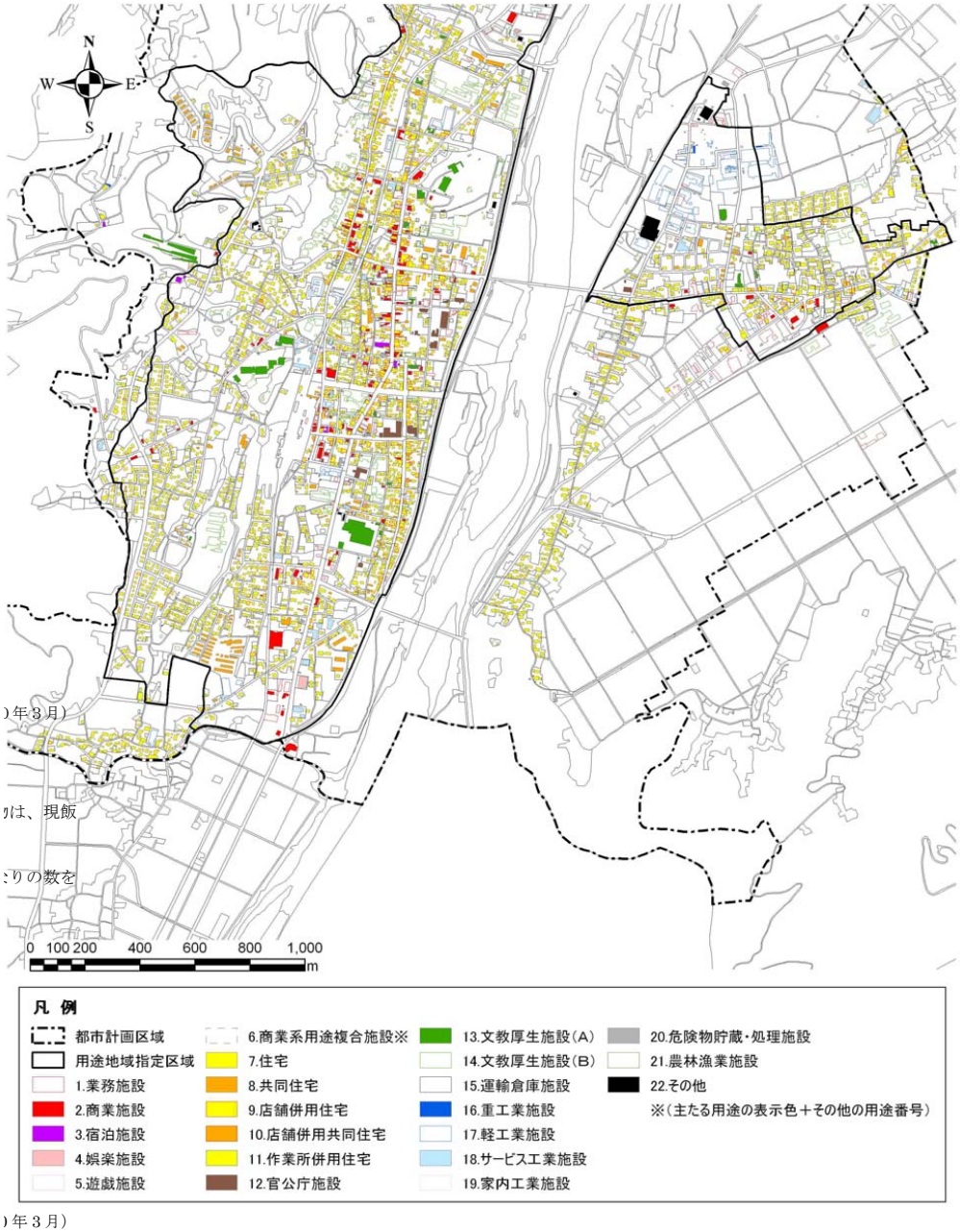
建物現況

市街地に広く分布する主な建物用途は、住宅と店舗併用住宅が中心であり、商業系建物は、現飯山駅及び本町通り周辺を中心に分布しています。

建物年齢は、築年数の古いものがほとんどであり、築３０年以上のものが 37.5%とかなりの数を占めています。特に、新耐震基準以降の築年数 25 年以上のものが半数を超えています。

■建物年齢別現況（建物棟数）

建物年齢	建物棟数	割合 %
0 ～ 4 年	129	2.4
5 ～ 9 年	388	7.1
10 ～ 14 年	625	11.4
15 ～ 19 年	522	9.5
20 ～ 24 年	469	8.6
25 ～ 29 年	707	12.9
30 年以上	2,052	37.5
不明	583	10.6
合　計	5,475	



■ まちなみの外観上の特徴

【建物の規模】

おおむね３階建てまでの高さ１０m 前後のものがほとんどで、公共施設など一部を除いて大規模なものはほとんどみられない。

【形・色・材料】

勾配屋根・陸屋根など混在している。材料もコンクリート・金属パネルなどが中心であり、一部に瓦などの自然素材が存在している程度である。

【統一感】

高い建物があまりないので建物の高さや大きさなどは概ねそろっているが、屋根や外壁の色・材料も様々であり統一感が不足している。

【建物の用途】

住宅及び店舗もしくはその混合用途がほとんどである。

【建物の密集度】

建ぺい率を満足する利用は一部を除いてあまりなく、空地や駐車場などの低未利用地が目立つ。降雪への配慮ともいえる。（滞雪スペース）

■ 公共空間の特性

【道　路】

一定程度の道路幅員は確保されている。歩道については一部狭く危険な部分もある。

【街路樹などの緑空間】

街路樹はあるが、まちなかの緑は少ない。樹種がマチマチである。

【公園などのゆとり空間】

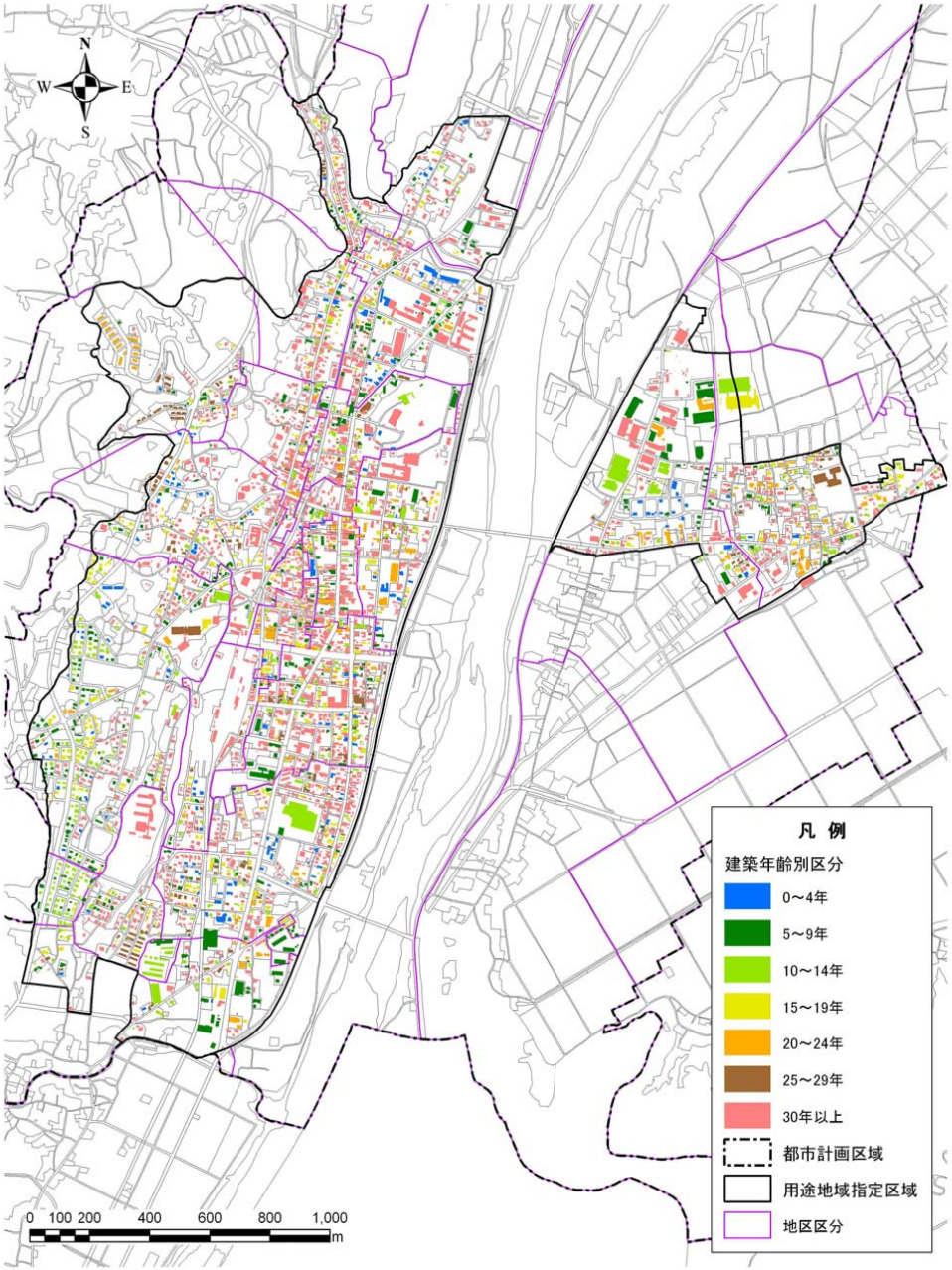
児童公園などが各所に配置されているが、近年の人の行き来が多い場所に適切に配置されているとは言いがたい。

■まち全体の空間・イメージ

まち全体の外観については、特に特徴のない和洋様々なデザインモチーフと屋根や外壁の形や色・材料などいろいろなものが混在しているため、まちなみ全体としての印象が薄く、来訪者から見た魅力という点で不足している。

一方で、建物高さや土地利用密度が概ね均一であるため、そのような意味では印象が揃っているが、中心商店街に空き店舗・空き地が見られるなど低未利用地が目立つため、住民と来訪者両方にとっての吸引力に欠けるきらいがある。

建物年齢現況図



年度別観光地利用者数

	斑尾高原	飯山国際	飯　　山	信濃平	戸狩温泉	北竜湖	なべくら高原	湯滝温泉	菜の花公園	計
平　２年	735,600	43,100	51,400	156,200	423,700	53,100	(8,500)		-	1,471,600
平　７年	667,000	29,100	51,400	129,900	528,000	44,800	(6,900)	116,900	-	1,574,000
平　９年	553,200	22,200	151,900	106,200	329,100	126,400	18,900	99,000	-	1,406,900
平１０年	500,500	21,600	122,800	94,400	344,600	76,000	24,000	88,000	-	1,271,900
平１１年	876,500	19,900	132,300	98,700	490,000	170,600	23,400	88,100	-	1,899,500
平１２年	811,100	16,300	146,900	107,200	485,900	233,100	35,600	86,800	-	1,922,900
平１３年	746,300	12,600	162,900	97,400	451,200	164,400	33,000	81,700	-	1,749,500
平１４年	701,900		154,600	44,800	460,700	125,700	33,400	66,100	-	1,587,200
平１５年	677,000		164,900	33,000	417,100	126,400	28,900	56,100	-	1,503,400
平１６年	739,100		166,900	29,100	443,500	34,000	26,600	55,700	-	1,494,900
平１７年	784,500		182,400	25,400	414,200	34,300	22,000	54,200	91,400	1,608,400
平１８年	773,000		163,900	20,800	376,900	35,100	23,300	55,000	70,900	1,518,900
平１９年	759,500		105,600	23,400	350,300	29,900	27,500	57,500	74,500	1,428,200
平２０年	769,200		108,200	16,400	376,800	38,800	29,500	56,600	54,400	1,449,900
平２１年	769,900		107,200	13,700	395,900	25,600	28,500	58,000	53,400	1,452,200
平２２年	686,500		142,600	14,400	398,800	25,800	26,900	58,800	55,400	1,409,200
平２３年	669,600		120,000	16,100	355,000	16,300	25,800	54,400	42,100	1,299,300

観光消費額実績表

（単位：千円）

		斑尾高原	飯山	信濃平	戸狩温泉	北竜湖	なべくら高原	湯滝温泉	菜の花公園	計
平15年	1期	3,012,100	272,970	24,400	838,650	27,450	12,800	12,769		4,201,139
	2期	130,460	121,280	101,510	402,250	197,600	13,800	12,917		979,817
	3期	1,772,760	53,740	29,850	484,850	20,030	24,350	12,747		2,398,327
	4期	335,400	91,480	8,160	150,600	1,250	7,350	11,364		605,604
	計	5,250,720	539,470	163,920	1,876,350	246,330	58,300	49,797		8,184,887
平16年	1期	3,025,260	303,760	29,800	1,630,500	27,450	12,000	11,686		5,040,456
	2期	133,860	120,980	43,440	402,250	59,000	13,200	14,094		786,824
	3期	1,791,050	49,100	26,230	478,550	20,030	22,500	13,456		2,400,916
	4期	341,150	70,890	8,290	514,150	1,250	7,600	11,440		954,770
	計	5,291,320	544,730	107,760	3,025,450	107,730	55,300	50,676		9,182,966
平17年	1期	3,314,660	362,580	41,400	1,786,296	27,450	7,550	11,229	0	5,551,165
	2期	135,780	108,220	35,660	374,160	59,000	7,580	17,599	45,700	783,699
	3期	1,786,130	42,220	15,320	446,200	20,310	18,950	16,990	0	2,346,120
	4期	379,600	72,990	3,520	334,870	3,200	7,100	17,773	0	819,053
	計	5,616,170	586,010	95,900	2,941,526	109,960	41,180	63,591	45,700	9,500,037
平18年	1期	3,330,780	323,280	27,200	1,787,656	34,350	7,650	16,035	0	5,526,951
	2期	132,160	88,940	21,780	358,350	72,800	10,470	18,534	35,450	738,484
	3期	1,726,640	41,690	16,700	428,450	23,330	17,350	17,963	0	2,272,123
	4期	375,550	75,160	3,620	191,690	6,260	7,650	15,423	0	675,353
	計	5,565,130	529,070	69,300	2,766,146	136,740	43,120	67,955	35,450	9,212,911
平19年	1期	2,957,980	159,150	19,650	1,258,210	16,750	9,400	18,149	0	4,439,289
	2期	97,980	79,730	18,850	377,850	65,000	11,500	16,993	37,250	705,153
	3期	1,554,790	39,890	30,150	407,300	47,000	19,400	18,917	0	2,117,447
	4期	419,060	70,590	20,400	290,480	4,650	7,050	16,024	0	828,254
	計	5,029,810	349,360	89,050	2,333,840	133,400	47,350	70,083	37,250	8,090,143
平20年	前期	3,181,660	236,900	38,400	2,174,482	313,458	20,000	35,795	27,200	6,027,895
	後期	1,924,120	123,590	12,900	629,740	112,742	31,850	35,123	0	2,870,065
	計	5,105,780	360,490	51,300	2,804,222	426,200	51,850	70,918	27,200	8,897,960
平21年	前期	2,932,950	237,200	23,850	2,141,154	208,896	19,550	35,173	26,700	5,625,473
	後期	2,157,220	119,550	14,550	736,535	64,129	32,600	36,183		3,160,767
	計	5,090,170	356,750	38,400	2,877,689	273,025	52,150	71,356	26,700	8,786,240
平22年	前期	2,711,220	292,360	26,360	2,319,794	161,547	24,000	36,156	27,700	5,599,137
	後期	1,836,060	182,060	14,260	674,505	67,387	30,000	38,279	0	2,842,551
	計	4,547,280	474,420	40,620	2,994,299	228,934	54,000	74,435	27,700	8,441,688
平23年	前期	2,465,250	261,820	28,050	1,981,438	146,854	18,700	37,293	21,050	4,960,455
	後期	1,970,280	134,070	15,050	654,035	30,010	32,850	35,610	0	2,871,905
	計	4,435,530	395,890	43,100	2,635,473	176,864	51,550	72,903	21,050	7,832,360

1期（1～3月） 2期（4～6月） 3期（7～9月） 4期（10～12月）資料：観光地利用者調査

平成20年より前期（1～6月） 後期（7～12月）

※ 平成9年よりなべくら高原を追加。平成17年より菜の花公園を追加。